

Studies in Language Science Working Papers 執筆要領

1. 投稿資格者

- ・ 立命館大学・大学院言語教育情報研究科の教員、元教員、大学院生、卒業生

2. 論文構成

- 1) 表題
- 2) 著者名
- 3) 要旨 (Abstract)
- 4) キーワード (Keyword(s))
- 5) 本文
- 6) 参考文献 (References)
- 7) 付表 (Appendix)

3. フォント

- ・ 日本語は MS P 明朝、英語は Times New Roman を使用する

4. フォントサイズ

- ・ 表題: 14 ポイント、太字、中央寄せ
- ・ 著者名: 10.5 ポイント、右寄せ
- ・ 要旨 (Abstract) 見出し: 12 ポイント、太字、イタリックなし
- ・ 要旨 (Abstract) 本文: 10.5 ポイント、イタリック (日本語の場合はイタリックなし)
- ・ キーワード (Keyword(s)): 10.5 ポイント、イタリック (日本語の場合はイタリックなし)
- ・ 大見出し: 10.5 ポイント、太字、左寄せ
- ・ 小見出し: 10.5 ポイント、太字、左寄せ
- ・ 本文: 10.5 ポイント

5. ページサイズ

- ・ A4、縦置き横書き

6. ページ数

- ・ 10 ページを目安とする

7. ページ設定

<文字数と行数>

1行 40字、1ページ 36行 字送り 11pt、文字送り 17.85pt

<余白>

上:35mm 下:35mm

左:30mm 右:30mm

<ヘッダー・フッター>

ヘッダー:15mm フッター:13mm

『先頭のページのみ別指定』及び『奇数／偶数ページ別指定』にチェックを入れる
全ての論文は奇数ページ(本の右側のページ)から始まります

8. ヘッダーとフッター

- ・ 表紙のページはヘッダーなし、フッターはページ番号を記載する
- ・ 2ページ目以降は、奇数ページのみヘッダーに表題(中央)とフッターにページ番号を、偶数ページはフッターにページ番号のみ記載する

9. 要旨

- ・ abstract は 200 語(英文)、300 字(和文)程度を目安として作成する
- ・ 本文と同じ言語で作成する

10. ローマ字

- ・ 本文中で、日本語をローマ字表記する場合はヘボン式を使用する

11. 図・表

- ・ 本文で説明を記載した後におくようにする
- ・ 白黒表記
- ・ 2ページにまたがらないようにする
- ・ 図番号は図の下に表記する(左寄せ)
- ・ 表番号は表の上に表記する(左寄せ)
- ・ 図・表の線の太さは 0.25 ポイント
- ・ 表中の数字は桁をそろえる
- ・ 表中の言葉は中央寄せ

12. 見出し

- ・ 見出しの前は 1 行あける

13. 注

- ・ 脚注とし、番号はアラビア数字を使用する

14. 参考文献

- ・ 日本語は『日本語教育』あるいは当該分野の学会誌のスタイルで、英語は原則として APA(第6版)スタイルで記載する
- ・ 論文集や雑誌の中の記事を用いる場合は、巻数、号数、掲載ページ等を記載する

15. 査読

- ・ 査読あり(大学院生・卒業生は、事前にスーパーバイザーあるいはゼミの教員の指導を受け、投稿の許可を事前に得ること)

16. 応募締切

2013 年 9 月 30 日(月)

※ 採否については、10 月 15 日(火)までにメールにて連絡します

※ 採用決定後も修正などの依頼をする場合があります

17. 送付および送付先

ファイルは MS Word ファイルで、gengo01@st.ritsumei.ac.jp に送付すること

18. 問合せ先

独立研究科事務室 言語教育情報研究科担当 (荒木)